



平成 29 年 6 月 21 日  
保育園夢未来錦糸町園

# ほけんだより



梅雨に入り、日によって天気や気温が変化する事が多くなり、体調を崩すお友だちも増えてきました。特に、急に高熱が出て続く・・・という症状が多く見られます。ご家庭と連携を取り合い、1人ひとりの様子を見守っていきたいと思います。もうすぐ本格的な夏がやってきます。夏ならではの遊びを満喫できるよう体調を整えていきましょう。

## ●高熱が出たら●

保育園でも高熱が出るという症状が増えてきています。発熱は感染症から身体を守る為の防護反応です。まずは安静に過ごせるよう、環境を整えましょう。

### 【ポイント！】

- ① ゆったりとした服装にする。
- ② 冷やす場合は、おでこよりもわきの下や足の付け根、首まわりを冷やす。
- ③ 入浴は控える。
- ④ 食事は水分補給を優先に、食べられるものを与える。
- ⑤ 熱が上がりがきると汗が出始めるので、こまめに着替えをする。

## ●都内で流行！プール熱●

先月のほけんだよりでお伝えをしたプール熱の患者さんの数が、過去 10 年間の中でもっとも多くなっています。0～6 歳の子どもが発症が全体の 90%を占めています。今後も気をつけていきましょう。

〔症状〕 高熱・結膜炎（目の充血・目やに）・咽頭炎

〔病原体〕 アデノウイルス

〔感染経路〕 飛沫・接触感染

〔潜伏期間〕 2～14 日

※プールを介して感染する事が多く“プール熱”とも呼ばれますが、プール以外でも感染します。



7月の0歳児検診は、  
7月20日（木）11:00～です。  
※全クラス身体測定を行います。

## 【溶連菌感染症が関東で流行しています】

高熱・喉の痛み・嘔吐などから始まり、かゆみを伴う赤くて細かい発疹が身体や手足に広がります。熱が下がると手足の皮がむける事もあります。舌にいちごのようなブツブツの発疹（イチゴ舌）も出ます。どの感染症も予防は手洗い・うがいです！こまめに行いましょう。

囑託医の先生から…

賛育会病院では大きな病気の流行はありませんが、熱だけ上がるという夏風邪の症状の患者さんが見られます。季節の変わり目です。体調管理には十分に気をつけて元気に過ごしていきましょう。

